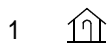
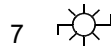


第19回 地形図と統計資料の読み方 基本問題

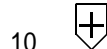
- 1 地形図は、ふつう上が(北)を示してるが、そうになっていない場合は(方位記号)を使って示します。
- 2 東・西・南などの方角のことを(方位)といい、北と東の間は(北東)、南と西の間は(南西)となります。
- 3 土地の傾きをあらわすには(等高線)を使います。(海面)からの高さの等しいところを結んだものです。東京湾の平均を基準としています、ここからの高さを(標高)といいます。
- 4 3の線の間隔がせまいとかたむきは(急)で、広いほど(ゆるやか)です。
- 5 実際の長さ(距離)を縮めた割合を(縮尺)といい、実際の距離 1 kmが地図上で 4 cmとしてあらわされる場合は、(25000)分の1となります。
- 6 3の線は50,000分の1の縮尺の地図では(20)mおきに、25,000分の1の地図では(10)mおきにひかれています。
- 7 国土を測量して地図を作成しているところは(国土地理院)で、(国土交通)省のもとにおかれています。
- 8 江戸時代に日本全図を作成したのは、(伊能忠敬)です。
- 9 次の1～12の地図記号が示しているものを、それぞれ答えなさい。



[老人ホーム] [郵便局] [風車(風力発電の風車)] [寺院]

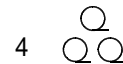
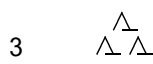
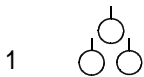


[図書館] [消防署] [発電所] [神社]

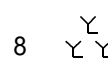
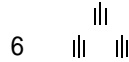


[市役所(東京23区の区役所)] [病院] [警察署] [高等学校]

- 10 次の1～8の地図記号が示しているものを、それぞれ答えなさい。



[果樹園(くだもの畑)] [茶畑] [針葉樹林] [広葉樹林]



[田] [荒れ地] [畑] [くわ畑]